ユニット型　電極式蒸気加湿器　CP3
取扱説明書

目次　　ページ

1. 安全上のご注意 …… 1
2. 製品仕様 …… 2
3. 機能 …… 3
4. ディスプレイと操作ボタン …… 4
5. 運転方法 …… 4
6. メンテナンス …… 5
7. 異常の場合の点検・処理方法 …… 7
8. 補修部品図 …… 8
9. 補修部品表 …… 10

ピーエス工業株式会社　http://www.ps-group.co.jp

東京	東京都渋谷区富ヶ谷1-1-3	TEL:03-3485-8811　FAX:03-3485-8833
名古屋	名古屋市名東区上社2-168	TEL:052-775-7621　FAX:052-775-3375
大阪	大阪府吹田市垂水町3-16-3	TEL:06-6338-7151　FAX:06-6338-7187
福岡	福岡市博多区中洲中島町3-10	TEL:092-281-9200　FAX:092-281-9233
熊本	熊本市中唐人町1番地	TEL:096-356-2201　FAX:096-356-2269

ピーエスグループ各社

札幌	ピーエス㈱	TEL:011-372-7601　FAX:011-372-8886
盛岡	ピーエス㈱	TEL:019-653-3780　FAX:019-653-3784
仙台	ピーエス㈱	TEL:022-211-5431　FAX:022-211-5434
東京	ピーエス暖房機㈱	TEL:03-3469-7121　FAX:03-3485-8834
長野	長野ピーエス㈱	TEL:026-228-4334　FAX:026-227-4328
新潟	ピーエス暖房機㈱	TEL:025-230-6393　FAX:025-230-6394

BA CP3 2563339 JP PS 0315

1. 安全上の注意

- ＜取付け及び取扱＞は、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ確実に行って下さい。
- ここにしめした注意事項は、警告、注意に区分していますが、誤った取付けをした時に、死亡や重傷等の重大な結果に結び付く可能性が大きいものを特に警告の欄にまとめて記載しています。しかし、注意の欄に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守って下さい。
- 取付工事完了後、試験運転を行い異常がないことを確認するとともに取扱説明書にそってお客様に使用方法、お手入れの仕方を説明してください。

⚠ 警 告

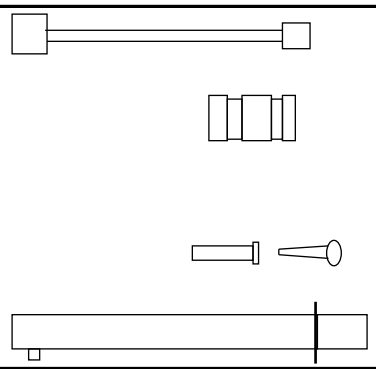
- 取付は、お買い上げの販売店又は専門業者に依頼してください。
  ご自分で取付工事をされ不備があると水漏れや感電、火災の原因になります。
- 取付工事は、取付説明書に従って確実に行ってください。取付に不備があると水漏れや感電、火災の原因になります。
- 取付は、重量に十分耐え、振動の無い壁面に確実に行ってください。強度が不足している場合は、機器の落下により、ケガの原因になります。
- 台風などの強風、地震に備え、所定の取付け工事を行ってください。取付け工事に不備があると転倒などによる事故の原因になることがあります。
- 電気工事は、電気工事士の資格のある方が、「電気設備に関する技術基準」、「内線規定」及び本説明書に従って施工し、必ず専用回路を使用してください。電源回路容量不足や施工不備があると感電、火災の原因になります。
- 配線は、所定のケーブルを使用して確実に接続し、端子接続部ケーブルの外力が伝わらないように確実に固定して下さい。接続や固定が不完全な場合は、発熱、火災の原因になります。
- 配線は、浮き上がらないように成型し、端子台へ確実に締め込んで取り付けて下さい。
  端子台の締め込みが不完全な場合は、発熱、火災の原因になります。
- 改修、改造は絶対にしないで下さい。また、修理はお買い上げの販売店にご相談下さい。
  修理に不備があると水漏れや感電、火災などの原因になります。
- 水道法、消防法、高圧ガス取締法、毒物劇物取締法に規制される部材の取扱いについては、専門業者に依頼して下さい。

⚠ 注意

- アース工事を行って下さい。アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないで下さい。
  アース線が不完全な場合は、感電の原因になることがあります。
- ドレン配管は取付説明書に従って確実に排水するように配管して下さい。配管工事に不備があると水漏れし、家財等を濡らす原因になることがあります。
- 長期使用で取付台等が痛んでいないか注意して下さい。痛んだ状態で放置すると機器の落下につながり、ケガなどの原因になることがあります。
- メンテナンスをする時は運転を停止して、必ず電源を切って下さい。電源を全て切らないでメンテナンスをすると、ケガや感電の原因になることがあります。
  また、運転直後は非常に熱くなっており、触るとやけどの恐れがありますので、充分冷えてからメンテナンスして下さい。
- 正しい容量のヒューズ以外は使用しないで下さい。針金や銅線を使用すると故障や火災の原因になることがあります。
- ノイズにより誤動作する場合があります。インバーターやモーター等、ノイズを発生し易い機器の近くには設置しないで下さい。

2. 製品仕様

加湿器型名	単位	CP3 JH5～8	CP3 J5～8	CP3 J9～15	CP3 J16～31	CP3 J50	CP3 J60
最大蒸気発生量	kg/h	5～8	5～8	9～15	16～31	50	60
有効加湿量	kg/h	4.3～7.1	4.3～7.1	7.9～13.6	14.1～41.1	45.2	54.8
消費電力	kW	3.6～5.8	3.6～5.8	6.5～10.9	11.6～22.5	36.2	43.6
主電源電圧	V	1φ 200V	3φ 200V				
運転電流	A	18.0～29.0	10.4～16.8	18.8～31.5	33.5～65	52.3+52.3	63.0+63.0
最大電流	A	21.6～34.8	12.5～20.1	22.5～37.8	40.2～78	62.8+62.8	75.6+75.6
空重量	kg	20	20	20	28	28×2	28×2
運転重量	kg	40	40	40	65	65×2	65×2
外形寸法 幅	mm	456	456	456	559	559×2 (+50)	559×2 (+50)
高さ	mm	620	620	620	667	667	667
奥行き	mm	280	280	280	350	350	350
蒸気ホース内径	mm	φ 22	φ 22	φ 30	φ 45	φ 45	φ 45
給水電磁弁流量	L/min	0.5	0.5	1.2	2.5	2.5×2個	2.5×2個
給水圧力 温度	MPa ℃	0.1～0.5MPa 5～40℃					
使用水質の電気導電率	mS/m	一般市水 12.5～125					
給水接続口径		G 1/2 （袋ナット）（付属品のG1/2平行フレキニップルに接続）					
排水接続口径		外径φ 40 管 （耐熱塩化ビニル管HT25ソケット）					
ダクト内許容静圧	Pa	−800Pa ～ +1500Pa					
使用周囲温湿度	℃ %RH	5～40℃ ～75%RH					
入力可能な信号	ON/OFF DC4−20mA （通電時内部インピーダンス 510Ω ） DC1～5V （通電時内部インピーダンス 100kΩ ） DC2～10V （通電時内部インピーダンス 100kΩ ） 0～135Ω						
付属品	給水コネクタ付チューブ φ 10 L=360mm G1/2平行フレキニップル 排水ゴム継ぎ手（黒色ゴム）φ 40/φ 40 L=50mm 上記用ホースバンド 2ヶ 取付・取扱説明書 取付けビスセット(壁埋込プラグ＋φ 5ネジ 各6本) 蒸気ホース2m ・凝縮水ホース2m 各1本。 蒸気ノズル 1本。 J50、J60タイプは各2本。						
安全保護	シリンダー寿命検知での自動停止 給水電磁弁、排水ポンプ故障による電流異常検知での自動停止 操作回路保護電流ヒューズ 基板保護電流ヒューズ						
オプション	ファンユニット 高拡散蒸気ノズルオプティソープ 自立架台 屋外カバー						



注1） 最大蒸気発生量は本体からの瞬間的な蒸気発生量の最大値です。
但し，蒸気ホース1mに付き蒸気発生量の約2%が凝縮水となります。
蒸気ノズル1mに付き蒸気発生量の約4%が凝縮水となります。

注2） 蒸気発生量は1kg/h毎に用意しています。

注3） 内部インピーダンスは電源オフの時は大きくなります。

注4） 運転中には、加湿要求等に応じて電磁接触器や排水ポンプ、給水電磁弁の入/切の音がします。

3. 機能

蒸気発生と給水

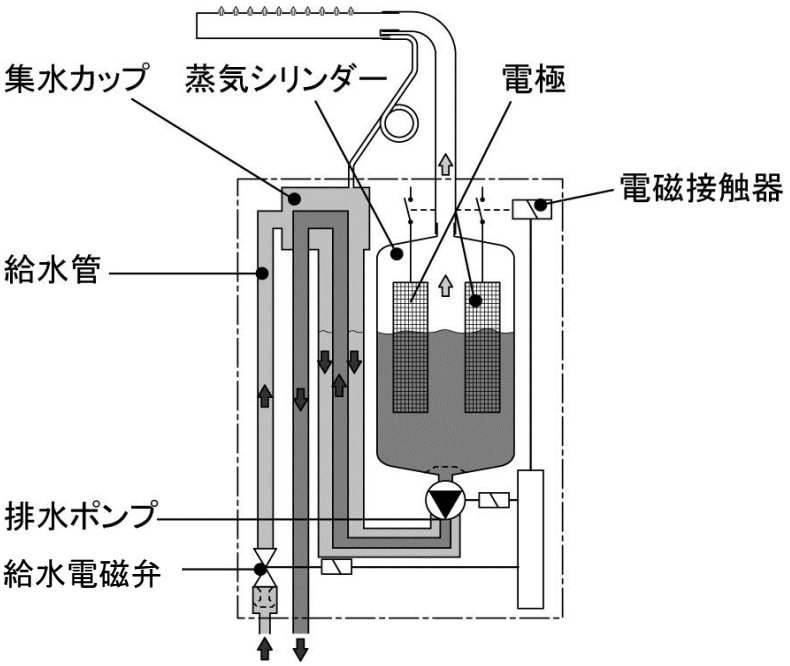
加湿要求により電磁接触器が動作して、蒸気シリンダーの電極に電圧がかかります。
給水電磁弁が開き、水が底部から集水カップ及び給水管を通って蒸気シリンダーへ入ります。
水位が上昇し、電極が水と接触すると、電極間に電流が流れ始め、次第に水を加熱し蒸発させます。
水に触れる電極の表面積が大きいほど、大きな電流が流れて発熱量が増加し、蒸気発生量も増加します。要求された蒸気量に達すると、給水電磁弁が閉まります。
蒸気発生、または排水により蒸気シリンダーの水位が低下し、蒸気発生量が減少した場合、
要求された蒸気発生量に再び達するまで給水電磁弁が開きます。
実際の蒸気発生量が要求された蒸気発生量より高くなった場合、蒸気発生とともに水位が低下することによって、適切な容量に達するまで給水電磁弁は開きません。

満水検知

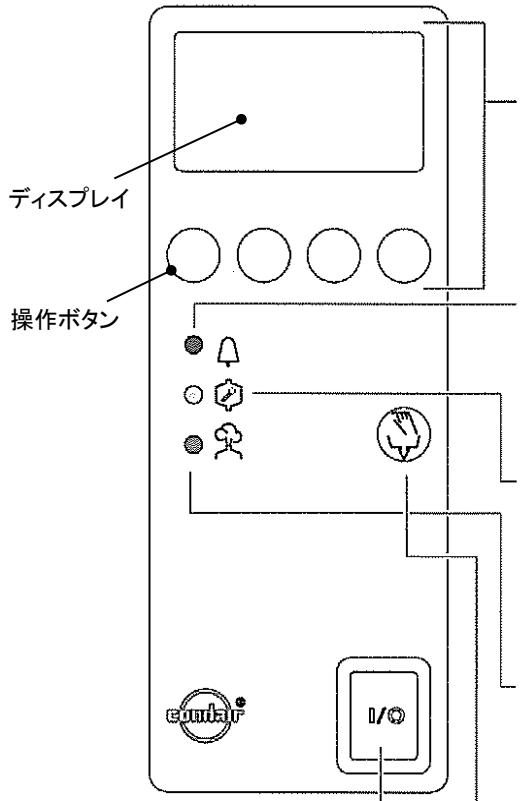
蒸気シリンダー上部に設置された満水センサーは、水位が高くなりすぎるのを感知します。
センサーが水と接触すると、給水電磁弁は閉まります。

排水

水の蒸発過程において、水分中に含まれるミネラル成分の濃縮度が高くなり、水の電気伝導度が高まります。
この濃縮度が更に高まると、許容できないほど大きな電流が流れます。
これを防ぐために、特定量の水を定期的に蒸気シリンダーからポンプで排水し、
適正な濃縮度に調整します。



4. ディスプレイと操作ボタン



ディスプレイと操作ボタン
運転についてのパラメータ表示
使用時間によるメンテナンス警告表示やエラー表示
CP3の設定操作(取付説明書P17)
警告、エラーのリセット操作

異常ランプ　赤ランプ
本体に異常がある場合に赤ランプが点灯します。
機能不全の内容はディスプレイに表示されます。
外部インターロックが開いている時に、運転ランプと交互に点滅します。

注意ランプ　黄ランプ
シリンダーのメンテナンスが必要な時に黄ランプが点灯します。

運転ランプ　緑ランプ
本体が蒸気を発生しているときに緑ランプが点灯します。
外部インターロックが開いている時に、異常ランプと交互に点滅します。

排水スイッチ
蒸気シリンダーを手動排水します。排水スイッチを押した後、
ディスプレイと操作ボタンによって、
排水「スタート」/「ストップ」の操作を行うことができます。
排水中は注意ランプが点滅します。

運転スイッチ
運転　入/切　スイッチ
運転「入」のときは、スイッチが点灯しています。

5.運転方法

・運転スイッチを上側に倒して電源を入れます。運転スイッチのランプが点灯します。
・加湿要求ある場合、電磁接触器がONし、少ししてから(約1分後)、給水電磁弁が開いて給水します。
・満水の位置まで水が入ると、または加湿要求に十分な水位に達すると給水電磁弁が閉じます。
・加湿要求が無い場合は、電磁接触器はOFFし、給水電磁弁もOFFします。
・ディスプレイには、加湿要求に応じて「スタンバイ」又は「カシツヨウキュウ__%」が表示されます。
・満水状態のときには、「W21A　マンスイ」と表示します。
・しばらくすると水が沸騰して蒸気が発生します。
・水が減り、電流が減ってくると再び給水電磁弁が開き、水を補給します。
・地域の水質により、「W21A　マンスイ」表示が消えるまで数日掛かることもあります。

・何らかの異常が表示されたときは、P7を参照して原因を取り除いて下さい。

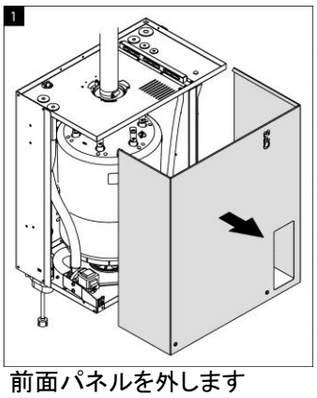
・長期間運転を停止するときは、シリンダーの水を全て抜いて下さい。
排水スイッチを押すと、ディスプレイと制御ボタンによって排水「スタート」/「ストップ」の操作をすることができます。
シリンダー内の水が全て抜けたら、ディスプレイ表示を見ながら、ストップ ボタンを押して、排水をストップします。再び排水が必要なときには スタート ボタンを押します。
シリンダーが空の状態のまま排水を続けると、手動で排水をストップするまで注意ランプ(黄)が点滅を続けます。

・本体スイッチを下側に倒すと電源が切れます。

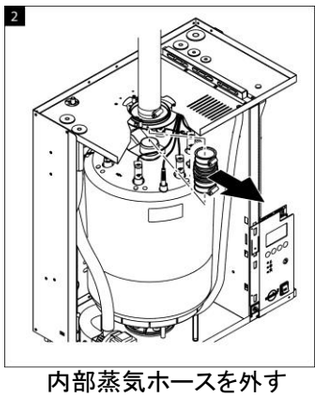
6.メンテナンス

1)シリンダー

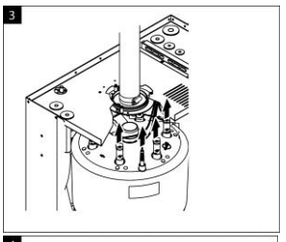
シリンダーは消耗品です
長時間の運転により内部の電極にスケールが付着して、電流が流れにくくなったり、運転時間が2500時間に達すると、ディスプレイに「シリンダーコウカン」と表示したまま運転します
シリンダーは常時在庫しておき、「シリンダーコウカン」と表示されたら、ただちに運転を停止して交換して下さい
シリンダーを交換するときは電極プラグも点検し、変色していたら交換してください
シリンダーを交換するときは、電極プラグを確実に根元まで差し込んでください。根元まで差し込まれていないと、接触不良等により焼損に至ることがありますので、十分に注意して下さい。
シリンダー交換後は基板に記憶されているタイマー時間のリセットが必要です

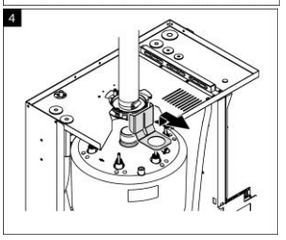


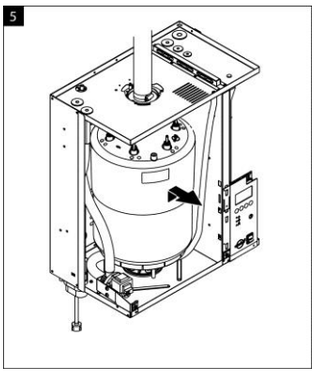
前面パネルを外します



内部蒸気ホースを外す

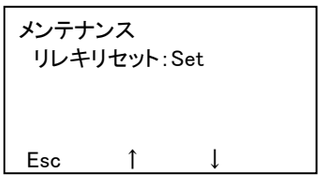




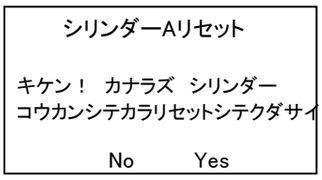


電極プラグと満水センサーを抜き取り、
シリンダー固定金具を外してシリンダーを取り外します。

リセット方法



ユーザーレベルで「メンテナンスメニュー」を選択します。
メインメニュー ＞ ユーザー レベル＞ コード ニュウリョク ＞ **8808** ＞
↓ ↑ボタンでメンテナンスを選択して、Set ボタンを押します。
シリンダー A リセットを選択し、Set ボタンを押します。



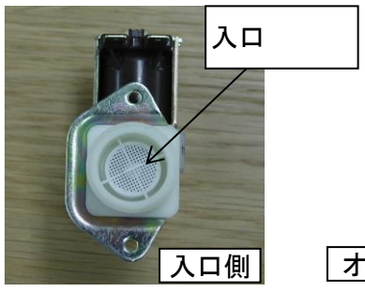
左記表示が出たら、＜Yes＞ボタンを押して確定します。

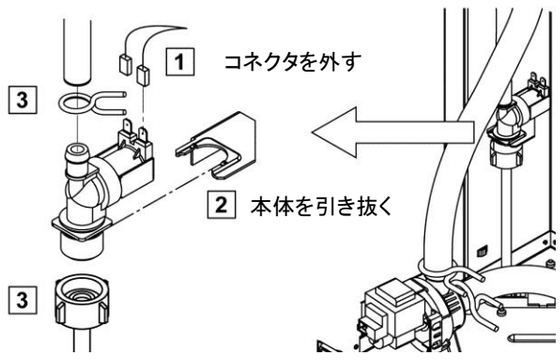
又、夏期など長期間使用しないときは必ずシリンダーの水を全て排水してください
水を入れたままにしておくと内部の電極が錆び、火花放電により穴あき、蒸気漏れ、
最悪の場合シリンダーの焼損に至ります。
この為、シリンダー交換の目安は、運転2000時間とお考え下さい。
シリンダーは消耗品ですので、洗浄して再使用は止めてください。事故の原因となります

2)給水電磁弁

シリンダーを交換したときは給水電磁弁を分解清掃してください

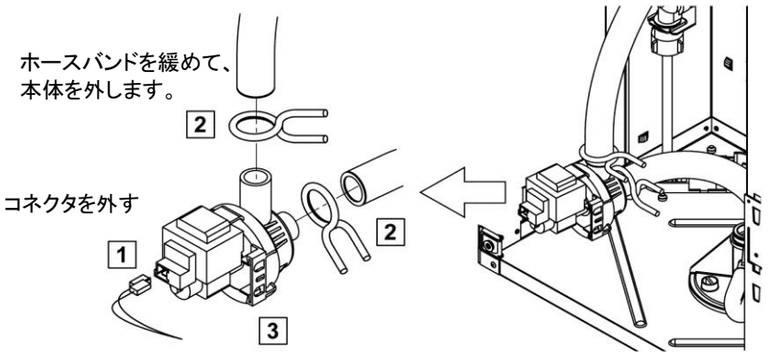
入口ストレーナーをラジオペンチでつまみ、引き出して水で充分に洗浄してください

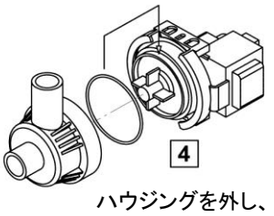




3）排水ポンプ

シリンダーを交換したときは排水ポンプを分解清掃してください

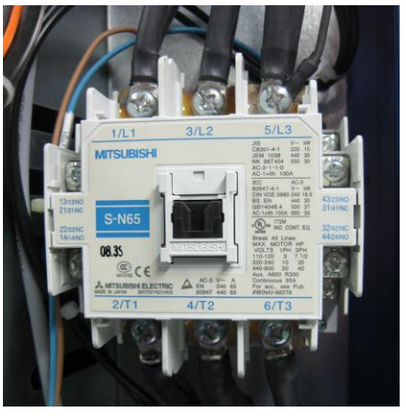




ハウジングを外し、
内部をやわらかいブラシで清掃し、
スケールを除去します。
その後、塗れたタオルで拭き取ります。
内部を生ぬるい中性洗剤で洗浄した後、
ご 道水で洗い流して下さい。

4）電磁接触器

半年に一度，端子ネジ部の緩みを確認し、緩みがあれば
増し締めを行ってください。
ネジ部や樹脂部，電線に変色が無いか確認し，異常があれば
交換が必要です。



5)蒸気ホース

蒸気ホースは、3～5年を目安に交換して下さい。

6）その他

電極プラグはシリンダー交換時に必ず点検し変色していたら交換してください。

シリンダー交換時に内部ホースの劣化（変色，亀裂，硬化）に注意し，異常があれば交換してください

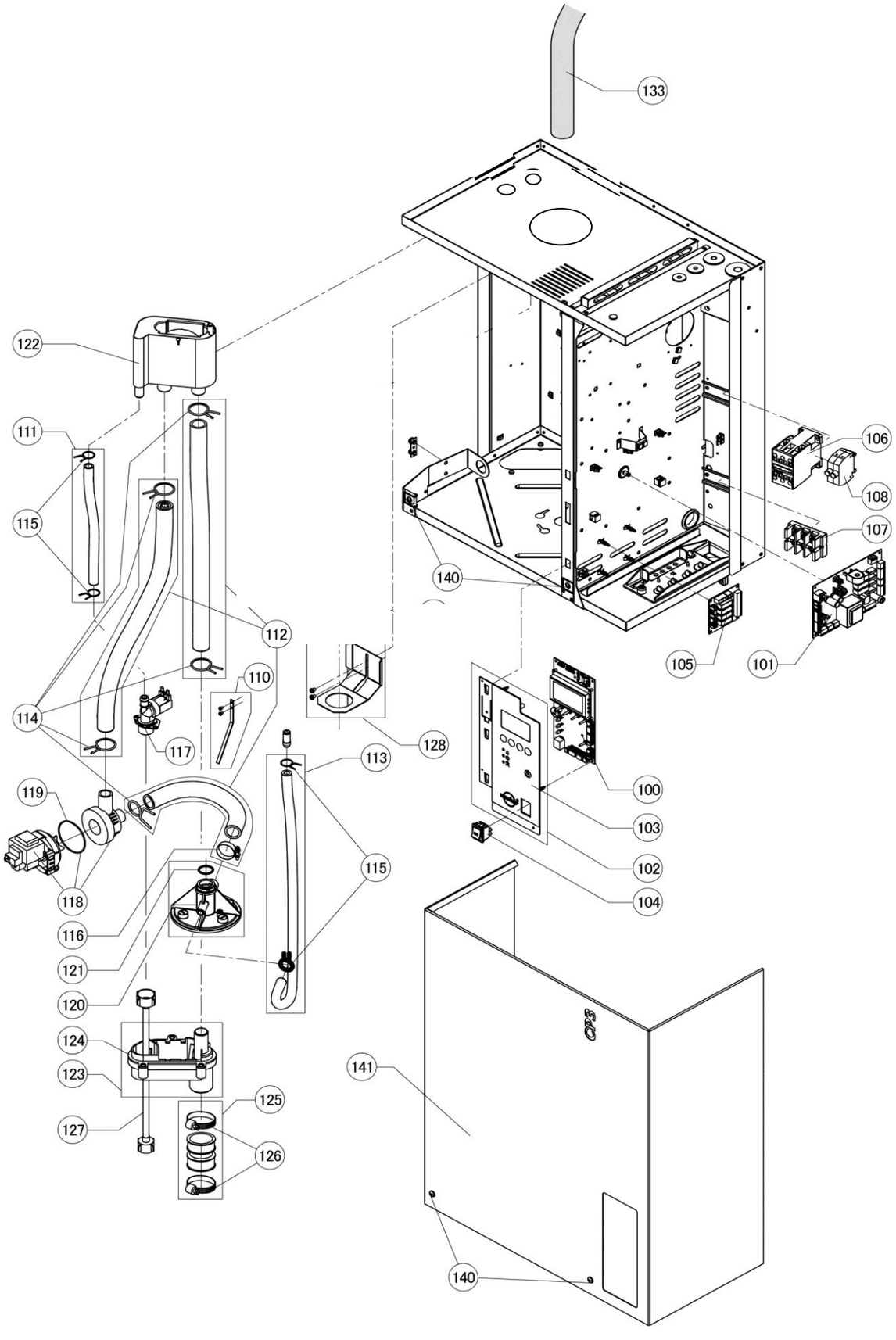
7. 異常の場合の点検・処理方法

番号	ディスプレイ表示	LEDの状態	原因	処置
W1 E1	CPカードガナイ CPカードガナイ	 赤	CPカードがセットされていない	CPカードをセットする
E2	CPカードヨミトリフノウ	赤	CPカードのデータが空	正しいCPカードを入れる
E3	CP-Card Invalid	赤	CPカードが無効	CPカードをセットし直す。交換する
E4	CPカードフテキゴウ	赤	シリンダーの設定が間違っている CPカードが本体に適合していない 本体設定が、CPカードに適合していない	設定を直す（取付説明書P19セッティング参照） 正しいCPカードに交換する 本体を正しく設定し直す
E5	Modul B Missing	赤	Modul B が正しく接続されていない Modul B の故障	Modul B 及びメインユニットとの接続 ケーブルを点検する
W6 E6	Extended Missing Main Missing	赤	メインユニットと拡張ユニットの間に 通信接続がない	バスケーブルの確認。 メインユニットと拡張ユニットのスイッチを入れる
E7	Extended Error	赤	拡張ユニットでエラーが発生したことを メインユニットで表示する。 エラーの詳細は拡張ユニットに表示。	拡張ユニットに表示されたエラーの内容について、問題を取り除く
E8	Extended Incomp	赤	拡張ユニットがメインユニットの CPカードと適合していない	正しいCPカードに交換する 拡張ユニットを正しく設定し直す
E9	Illegal HW-Settings	赤	パラメータが正しく設定されていない	正しいパラメータを設定する
E10	Flash R/W Fault	赤	内部メモリにアクセスできない	CPU基板の交換
E11	Clock R/W Fault	赤	内部時計にアクセスできない 入力信号0-135Ω の配線が間違っている	CPU基板の交換 正しく配線する
W12	Timer Disable		内蔵のON/OFFタイマーで制御されている	必要により、タイマー設定を調整する
W20A E20A	インターロック オープン インターロック オープン	赤-緑 交互点滅 赤	ファンインターロック、エアフローモニター、 ハイリミッター等の信号がきていない	ファンインターロック、エアフローモニター、 ハイリミッター等の信号を入力する
	Engineering LevelでRem.SafChainをONにするとW20AがE20Aに切り替わり、外部警報出力をだす			
W21A E21A	マンスイ マンスイデデンリュウガナガレナイ	 赤	まだ水が凝縮していない 導電率が低過ぎる。	水が凝縮するまで待つ ドウデンリツ＜125μ S/cmに変更する
	W21Aが出て30分経っても電流が3%以下のときにE21Aに切り替わり、外部警報出力をだす			
W22A E22A	キュウスイジカン オーバー キュウスイジカン オーバー	 赤	断水　給水圧が低い 水漏れ 給水電磁弁故障　高静圧	給水圧の確認　水漏れの確認 給水電磁弁点検　静圧確認
	20分経っても満水にならないか電流が流れないとW22Aになり、さらに220分経つとE22Aになり外部警報出力をだす			
W23A E23A	デンリュウガナガレナイ デンリュウガナガレナイ	 赤	断水　給水圧が低い 水漏れ 給水電磁弁故障　高静圧	給水圧の確認　水漏れの確認 給水電磁弁点検　静圧確認
	20分経っても満水にならないか電流が3%以下のときW23Aになり、さらに220分経つとE23Aになり外部警報出力をだす			
W24A E24A	デンリュウ オーバー デンリュウ オーバー	 赤	加湿要求が急激に減少した 排水ポンプの故障により、排水不良	湿度調節器の設定調整 排水ポンプの確認、ごみ詰まり等除去
	電流が125%を超えるとW24Aになり、排水動作を繰り返しても変わらないとE24Aになり外部警報出力をだす			
W25A E25A	Excess Current Excess Current	 赤	排水ポンプの故障により、排水不良 シリンダーの型式が適切ではない	排水ポンプの確認、交換、ごみ詰まり除去 正しいシリンダーに交換する
	上記W24Aの時間が長いときに25Aになる。			
E26A	Req.Off Current	赤	電磁接触器がOFFのときに電流が流れてい	電磁接触器の確認、または交換
W27A E27A	フォーミング フォーミング	 赤	鉄さびなどの混入により、 シリンダー内でフォーミングが発生	シリンダーを一旦空にしてフラッシングする 供給水の鉄錆び、油分を取り除く
	満水で電流が少ない状態を何度か繰り返すとW27Aになり、24時間後E27になり外部警報出力をだす			
W28A E28A	シリンダーコウカン シリンダーコウカン	黄 / 点検発報 赤 / 故障発報	電極がスケールで覆われて満水になった 72時間後W28AからE28Aに切り替わる	シリンダー交換 交換後、エラーメッセージのリセット
W29A E29A	シリンダーコウカン シリンダーコウカン	黄 / 点検発報 赤 / 故障発報	シリンダーの最大運転時間に達した 72時間後W29AからE29Aに切り替わる	シリンダー交換 交換後、エラーメッセージのリセット
W32A E32A	シツドセンサーコショウ シツドセンサーコショウ	 赤	内部コントローラ使用時に 湿度信号制御入力がきていない	湿度センサーの配線確認
W33A E33A	リミットセンサーコショウ リミットセンサーコショウ		内部コントローラ使用時に リミット入力の湿度センサーがない	リミット湿度センサーの配線確認
W36A	ドレンスタンバイ		強制排水の全排水/partial/offを表示	
W37A	ゼンハイスイジッコウ		強制排水を実行中	

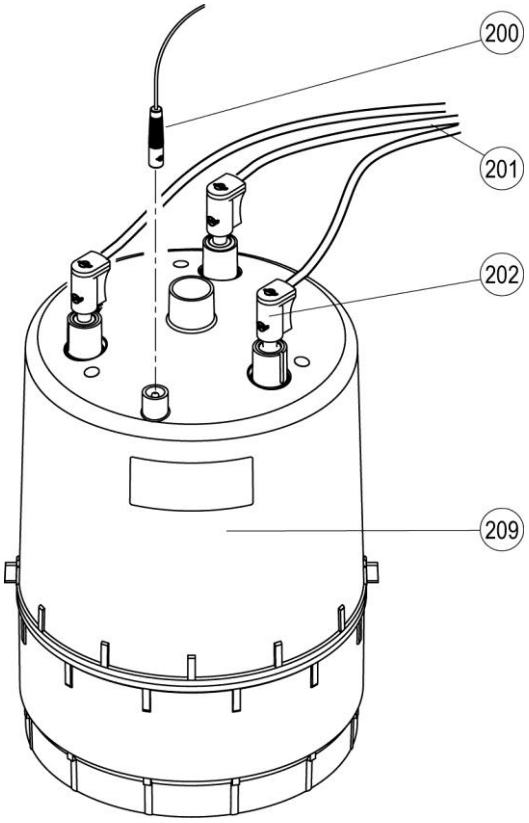
電磁接触器に電圧が掛かっているにも関わらず、蒸気加湿器が運転スイッチや操作ボタンに反応しない場合、給水電磁弁や、排水ポンプの故障により基盤のヒューズが溶断している可能性があります。
給水電磁弁のコイル抵抗値（3.5～4kΩ ）、排水ポンプの状態を確認して、問題がある場合は同時にメンテナンス、又は交換して下さい。
電流ヒューズは専用品を使用して下さい。
専用品以外のヒューズを使用すると、短時間で溶断します。

注）シリンダー交換直後は、通常「マンスイ」を表示しますが、正常です。

8. 補修部品図


133
122
111
115
112
110
114
117
119
118
116
121
120
124
123
125
127
126
128
113
115
140
106
108
107
101
105
100
103
102
104
141
140

シリンダー



9.補修部品表

品番	部品コード	名称	交換時期の目安	
			年間運転の時 （8000時間／年）	暖房時運転の時 （1000時間／年）
100	2530128	CPU基板	3～5年	5～8年
101	2530144	メイン基板	3～5年	5～8年
102	2530143	操作パネル組み込みセット	3～5年	5～8年
103	2530135	操作パネル	3～5年	5～8年
104	2530137	運転スイッチ	3～5年	5～8年
105	2529378	外部表示基板	3～5年	5～8年
106	1116642	電磁接触器SN48（JH5～JH8用）	3年　注1）	5年　注2）
	1116654	電磁接触器SN28（J5～J8用）		
	1116642	電磁接触器SN48（J9～J23用）		
	1116643	電磁接触器SN65（J24～J31用）		
107	1116646	端子台TC60（JH5～JH8,J9～J23用）	3～5年	5～8年
	1116644	端子台TL35（J5～J8用）		
	1116647	端子台TC100（J24～J31用）		
108		操作電源端子台	3～5年	5～8年
110	2530139	アース電極	5～8年	5～8年
111	2530186	内部ホースセット（J5～J15）	2年	4年
	2530187	内部ホースセット（J16～J31）		
112	2530188	排水ポンプホースセット（J5～J15）	2年	4年
	2530189	排水ポンプホースセット（J16～J31）		
113	2530190	ドレンホース（J5～J15）	2年	4年
	2530191	ドレンホース（J16～J31）		
114	2519405	φ 30ホースクランプ　5ヶ	5～8年	5～8年
115	2519409	φ 19ホースクランプ　5ヶ	5～8年	5～8年
116	2522886	30/9ホースクランプ　5ヶ	5～8年	5～8年
117	2537275	給水電磁弁0.5L/m(J5～J8用)	1年半	4年
	2537276	給水電磁弁1.2L/m(J9～J15用)		
	2537277	給水電磁弁2.5L/m(J16～J31用)		
118	1115532	排水ポンプ	1万時間	4年
119	2550469	排水ポンプ用ガスケット	3年	4年
120	2530176	シリンダー受け	3年	4年
121	1102867	Oリング	3年	4年
122	1115542	集水カップ		
123	1115534	ドレンカップセット	3年	4年
124	2530424	ドレンカップ用ガスケット	3年	4年
125	1103890	排水ゴム継ぎ手	3年	4年
127	1103857	給水チューブ	3年	5年
128	2530331	シリンダー固定金具(J5～J8用)	5～8年	5～8年
	2530332	シリンダー固定金具(J9～J15用)		
	2530333	シリンダー固定金具(J16～J23用)		
	2530333	シリンダー固定金具(J24～J31用)		
129	2530199	化粧プレート（J5～J8用）	3～5年	3～5年
	2530200	化粧プレート（J9～J15用）		
	2530201	化粧プレート（J16～J31用）		
133	2521792	蒸気ホースDS22(J1～J8用) 2m	1～2年	3～5年
	2521796	蒸気ホースDS60(J9～J15用) 2m		
	2521799	蒸気ホースDS80(J16～J60用) 2m		
140	2530425	キャッチロックセット	5年	5年
141	2552898	カバー(J5～J15用)	5年	8年
	2552900	カバー(J16～J31用)		
200	1115822	満水センサー	2年	4年
201	2534906	電線セット（J5～J8）	3年	5年
	2542441	電線セット（JH5～JH8）		
	2534907	電線セット（J9～J15）		
	2534908	電線セット（J16～J23）		
	2534909	電線セット（J24～J31, J50～J60）		
202	1101868	電極プラグ（J5～J8,J16～J23）	3ヵ月～6ヶ月	2年
	1117283	電極プラグ（J9～J15、JH5～JH8,J24～J31）		
209	5020006	蒸気シリンダーA342(JH5～JH8用)	3ヵ月	2年
	5020008	蒸気シリンダーA344(J5～J8用)		
	5020012	蒸気シリンダーA444(J9～J15用)		
	5020022	蒸気シリンダーA654(J16～J23用)		
	5020021	蒸気シリンダーA644(J24～J31用)		
	642577833	メイン基板F3,F4ヒューズ 315mA	3～5年	5～8年
	2536025	メイン基板F1ヒューズ 6.3A		
	2536026	操作回路ヒューズ 10A		

注1）吹出制御で運転し，電磁接触器が数分毎にON/OFFしている時は半年で交換が必要です
注2）吹出制御で運転し，電磁接触器が数分毎にON/OFFしている時は2年で交換が必要です

この取扱説明書は 2015年3月現在のものです。

本書の内容は予告なく変更することがあります。

本書の内容の一部、または全部を無断で転載することは禁止されております。

本書の内容につきましては万全を期しておりますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなど
お気づきの点がございましたらご連絡下さいますようお願い致します。

150326 PSN